

# 2021年度決算 説明資料

2022年5月25日

 **朝日生命保険相互会社**

# 2021年度決算報告のポイント

## ＜朝日生命グループ※＞（※グループ：朝日生命+なないろ生命）

保険業績（新契約）は前年度実績251億円を上回り、270億円となりました。

基礎利益は前年度実績465億円を下回り、448億円となりました。

## ＜朝日生命＞

保険業績（新契約）は、232億円となりました。基礎利益は、477億円となりました。

## ＜なないろ生命＞

保険業績（新契約）は、営業を開始した10月からの半期で38億円となりました。

なお、開業から間もないため、基礎利益については△28億円となりました。



## 朝日生命の2021年度の主な取組みについて（トピックス）

### 「サステナビリティ経営」の推進

当社では、生命保険会社の本業である生命保険事業、資産運用の両面において、サステナブルな社会の実現に向けて、取組みを推進しております。加えて、以下について取り組んでいます。

- 2022年3月に温室効果ガス排出量の2050年度ネットゼロを目指すことを決定し、2030年度中間削減目標を設定（[詳細はこちら](#)）
- ESG 投融資の一環として、ソーシャルボンド、サステナビリティボンド、再生可能エネルギー関連のプロジェクトファイナンス等のテーマ型投融資を実行（2021年度末残高は約1,500億円）

### 医療・介護保険への注力



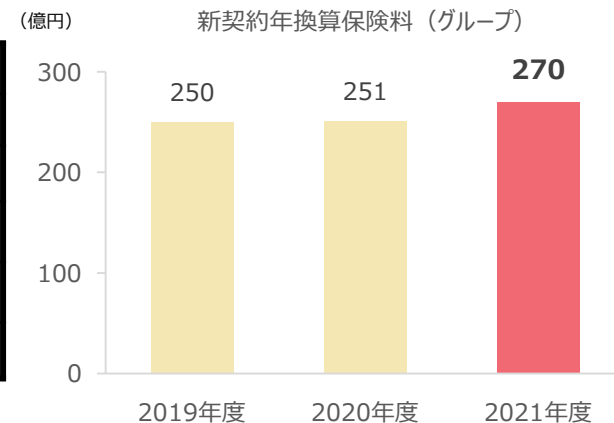
- 2021年10月に東京大学との共同研究の成果を活用し、健康に不安がある方もご加入いただきやすい引受基準緩和型の介護保険「かなえる介護年金」を発売（[詳細はこちら](#)）
- 2022年4月に経営者の死亡や介護のリスクに1商品で備えることができる「ツインステージ（返戻金なし型）」と「ツインステージ（返戻金あり型）」を発売（[詳細はこちら](#)）

# 1. 業績の状況[新契約・消滅] (個人保険・個人年金保険)

- ◆ 新契約年換算保険料(グループ)は、前年度比107.2%と増加しました。また、第三分野についても前年度比110.3%と増加しました。
- ◆ 消滅契約年換算保険料(グループ)は、コロナ禍において前年度の消滅が減少した反動により、前年度比105.7%と増加しました。

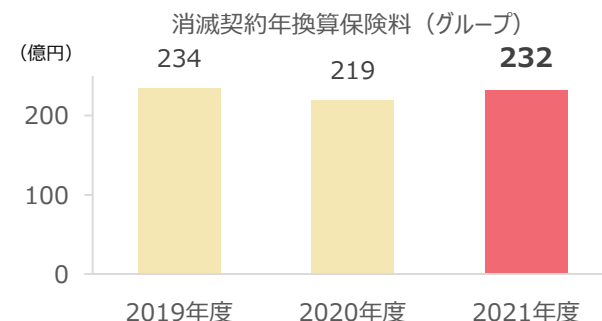
## 新契約の状況

区分	2019年度	2020年度	2021年度	
			2021年度	前年度比
新契約年換算保険料(グループ)	250億円	251億円	270億円	107.2%
うち 朝日生命*	同上	同上	232億円	-
うち なないろ生命	-	-	38億円	-
うち 第三分野	207億円	209億円	231億円	110.3%



## 消滅契約の状況

区分	2019年度	2020年度	2021年度	
			2021年度	前年度比
消滅契約年換算保険料 (グループ) (解約+失効+減額-復活)	234億円	219億円	232億円	105.7%
うち解約・失効契約	215億円	204億円	217億円	106.4%
対年度始消滅率	4.34%	4.14%	4.45%	+ 0.32ポイント



※「うち朝日生命」の2019年度、2020年度実績については、なないろ生命分社化前の代理店チャネルの実績を含みます。

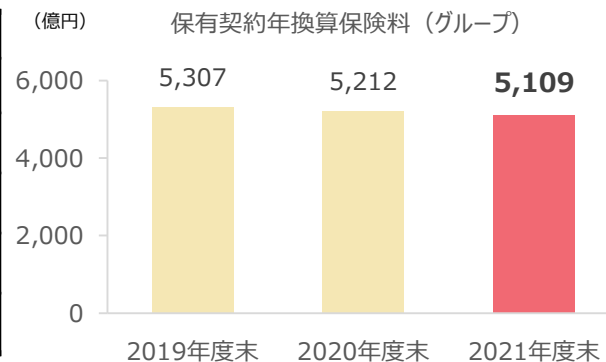
2021年度実績については、9月までのなないろ生命分社化前の代理店チャネルの実績を含み、10月以降は含みません。これ以降の項目も同様です。

# 1. 業績の状況[保有](個人保険・個人年金保険)

- ◆ 保有契約年換算保険料(グループ)は、主に貯蓄性商品の保有減少により、前年度末比98.0%となりましたが、うち第三分野については、前年度末比102.8%と増加しました。

## 保有契約の状況

区分	2019年度末	2020年度末	2021年度末	
			前年度末比	
保有契約年換算保険料(グループ)	5,307億円	5,212億円	5,109億円	98.0%
うち 朝日生命	同上	同上	5,072億円	—
うち なないろ生命	—	—	37億円	—
うち 第三分野	2,157億円	2,214億円	2,277億円	102.8%

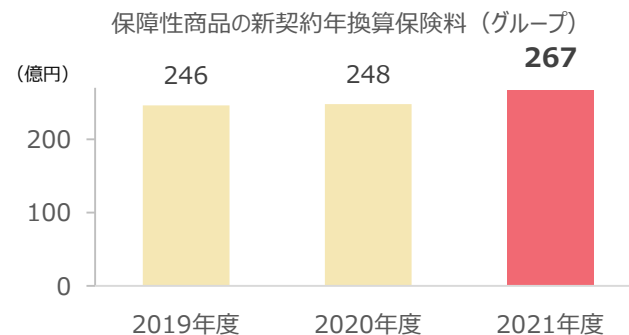


## 2. 保障性商品の業績の状況

- ◆ 保障性商品※<sup>1</sup>の新契約年換算保険料(グループ)は朝日生命の営業職員チャンネルにおける医療保険・介護保険販売の好調や、なないろ生命の順調なスタートにより、前年度比107.9%と増加しました。
- ◆ 保障性商品の保有契約年換算保険料(グループ)は、朝日生命の営業職員チャンネルの好調、なないろ生命の順調な新契約業績を背景に、前年度末差+42億円と増加しました。

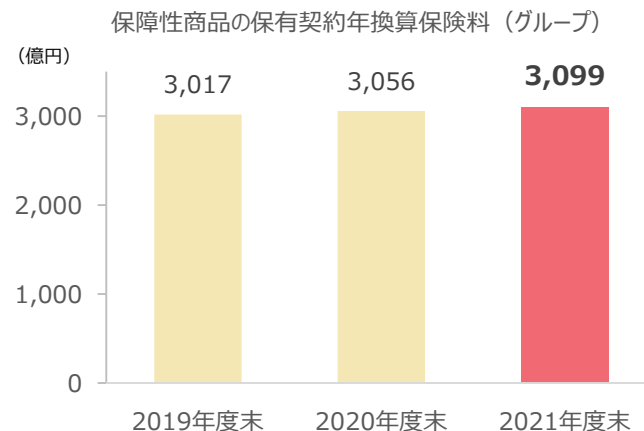
### 保障性商品の新契約の状況

区分	2019年度	2020年度	2021年度	
			2021年度	前年度比
新契約年換算保険料(グループ)	246億円	248億円	267億円	107.9%
うち 朝日生命	同上	同上	229億円	—
うち営業職員チャンネル※ <sup>2</sup>	178億円	178億円	189億円	106.4%
うち なないろ生命	—	—	38億円	—



### 保障性商品の保有契約の状況

区分	2019年度末	2020年度末	2021年度末	
			2021年度末	前年度末差
保有契約年換算保険料(グループ)	3,017億円	3,056億円	3,099億円	+42億円
うち 朝日生命	同上	同上	3,061億円	—
うち営業職員チャンネル※ <sup>2</sup>	2,829億円	2,828億円	2,831億円	+3億円
うち なないろ生命	—	—	37億円	—



※<sup>1</sup> 保障性商品とは、貯蓄性商品および経営者向け保険のグランドステージ・プライムステージを除く、死亡保障および医療保障・介護保障・代理店で販売している無配当団体医療保険等の第三分野の合計です。

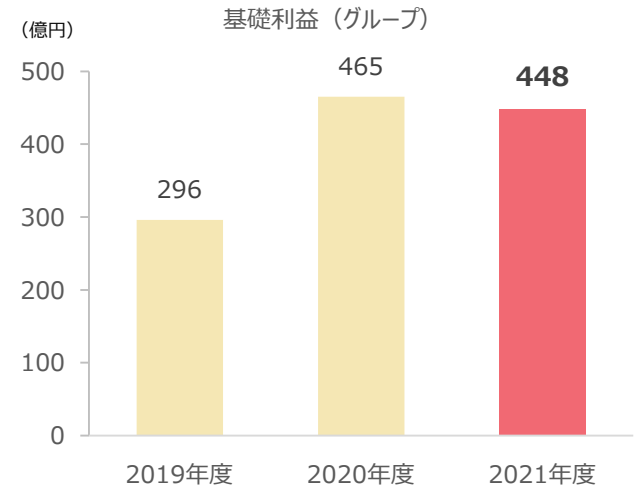
※<sup>2</sup> 営業職員チャンネルには、代理店経由での法人契約を含みます。

# 3. 収支の状況

- ◆ 基礎利益(グループ)は、開業から間もないなないろ生命の基礎利益が△28億円となったことから、前年度と比べ16億円減少し、448億円となりました。
- ◆ 朝日生命単体の基礎利益は、477億円となり、前年度と比べ12億円増加しました。

## 基礎利益の状況

区分	2019年度	2020年度	2021年度	
			対前年度増減	
基礎利益(グループ)	296億円	465億円	448億円	△16億円
うち 朝日生命	同上	同上	477億円	+12億円
保険関係損益	779億円	804億円	764億円	△40億円
利差損益(逆ざや額)	△483億円	△339億円	△286億円	+52億円
うち なないろ生命	—	—	△28億円	—



## <参考①> 保険料等収入の状況

区分	2019年度	2020年度	2021年度	
			対前年度増減	
保険料等収入(グループ)	3,936億円	3,914億円	3,954億円	+40億円

## <参考②> 経常利益・親会社に帰属する当期純剰余の状況

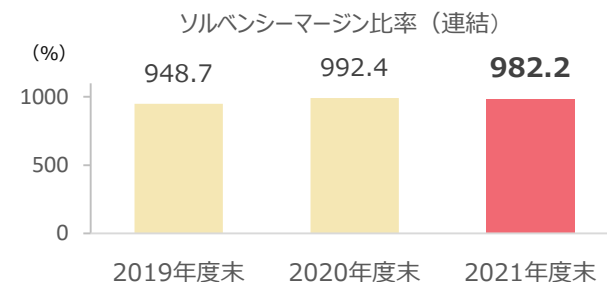
区分	2019年度	2020年度	2021年度	
			対前年度増減	
経常利益(連結)	310億円	349億円	293億円	△56億円
親会社に帰属する当期純剰余	202億円	214億円	196億円	△17億円

# 4. 財務の状況

- ◆ ソルベンシー・マージン比率(連結)は982.2%と前年度末に比べ、10.2ポイント低下しました。
- ◆ ソルベンシー・マージン比率(単体)は、有価証券含み益の減少等により、954.9%と前年度末に比べ、17.1ポイント低下しました。
- ◆ 実質純資産額(朝日生命単体)は、有価証券含み益の減少等により、10,545億円と前年度末に比べ1,053億円減少しました。
- ◆ 十分な水準の健全性を確保していることから、2025年8月に償還期限を迎える基金800億円のうち400億円を2022年8月に期限前償還する方針です。

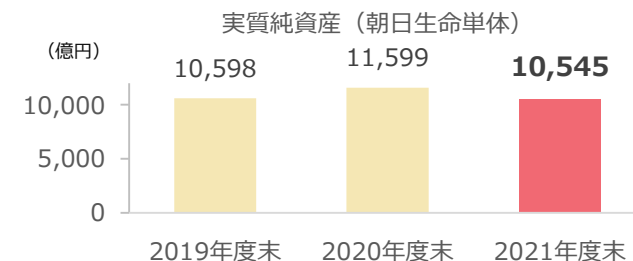
## ソルベンシー・マージン比率の状況

区分	2019年度末	2020年度末	2021年度末	
			対前年度末増減	
ソルベンシー・マージン比率(連結)	948.7%	992.4%	982.2%	△10.2ポイント
ソルベンシー・マージン比率(朝日生命単体)	942.8%	972.0%	954.9%	△17.1ポイント



## 実質純資産額の状況

区分	2019年度末	2020年度末	2021年度末	
			対前年度末増減	
実質純資産額(朝日生命単体)	10,598億円	11,599億円	10,545億円	△1,053億円



<参考>有価証券の含み損益の状況【一般勘定】(市場価格のない株式等および組合等を除く)

区分	2019年度末	2020年度末	2021年度末	
			対前年度末増減	
有価証券全体(朝日生命単体)	4,730億円	5,358億円	3,858億円	△1,500億円
うち国内株式	930億円	2,279億円	2,463億円	+183億円
うち国内債券	3,229億円	2,373億円	1,342億円	△1,030億円
うち外国証券	649億円	625億円	19億円	△605億円
うちその他の証券	△109億円	56億円	13億円	△42億円

# 【参考】中期経営計画の進捗状況

中期経営計画「Advance ～The road to 2030～」における経営戦略目標の進捗

- ◆ 中期経営計画における経営戦略目標の各項目実績については、着実に伸展しています。
- ◆ 注力するグループ介護保険新契約件数については、前倒しで2023年度目標を達成しました。

経営戦略目標の進捗状況

	2023年度目標	2021年度末の状況
グループお客様数	280万名	264.0万名 (前年度末差+3.7万名)
グループ保障性商品の 新契約年換算保険料	350億円	267億円 (前年比107.9%)
グループ介護保険新契約件数	11.7万件	11.7万件 (前年比118.4%)
グループ保障性商品の 保有契約年換算保険料	3,300億円	3,099億円 (前年度末差+42億円)

※保障性商品：貯蓄性商品および経営者向け保険のグランドステージ・プライムステージを除く、死亡保障および医療保障・介護保障・代理店で販売している無配当団体医療保険等の第三分野の合計です。

※グループ：朝日生命となないろ生命



# 【参考】新型コロナウイルス感染症に関するお支払状況について

- ◆新型コロナウイルス感染症による死亡保険金等は、400件/16.1億円と、前年度から増加しました。
- ◆同じく入院給付金等は、26,334件/32.2億円と、前年度から増加しました。

## 保険金・給付金のお支払い状況

	2021年度	(ご参考) 2020年度
死亡保険金等	28,995件 833億円	29,078件 841億円
うち 新型コロナウイルス 感染症によるもの	400件 16.1億円	141件 7.0億円

	2021年度	(ご参考) 2020年度
入院給付金等	337,769件 252億円	280,694件 224億円
うち 新型コロナウイルス 感染症によるもの	26,334件 32.2億円	3,379件 4.0億円